### リチウムイオン電池 内蔵のAC充電式

本体内にリチウムイオン電池を内蔵。 家庭用コンセントやPC接続で充電できます。

### オートパワーオフ機能

機能。最終操作から5分後に自動で電源オフ。 ※5分/20分/なしに設定可能。

### 4種類のプリセット、 または任意の値で 放射率を設定

放射率の設定は4種類のプリセット(艶なし /半艶なし/半光沢/光沢)および、任意 の値(0.01~1.00)に設定可能。

## レンズキャップ付き

### ハードケースが付属

本体と付属品の収納に便利な、ハードタイプ のキャリングケースが付属。



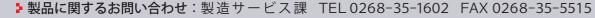
#### ■一般仕様

ディスプレイ(LCD)	3.2TFTカラーLCDモジュール	表示言語	日本語、英語、中国語、イタリア語、ドイツ語
赤外線解像度	220×160 (35200ピクセル)	画像ブレンド機能	可視画像と熱画像の25%ステップ合成画像
表示解像度	300000ピクセル	画像保存	画面表示を内蔵メモリー(3G)に保存可能
測定視野角(FOV)	35°×26°	画像フォーマット	JPEG
最小焦点距離	0.15m(最適距離:0.2m~)	オートパワーオフ	5分/20分/なし に設定可能
温度分解能	0.07℃	USB	Micro USB2.0 Micro-B
測定範囲	-20℃ ~ 300℃	バッテリー	リチウムイオン電池 (18650電池 DC3.7V 2000mAh)
測定確度	±2%rdg. または ±2℃(どちらか大きい方)	連続使用時間	2~3時間(使用温度範囲内)
(周囲温度:0~40℃)	※左記温度範囲外は±5%rdg. または ±5℃のどちらか大きい方	充電時間	約3時間(付属 USB ACアダプター使用)
放射率	0.01~1.00 (調整可能)	寸法	約223mm(H)×約105mm(W)×約90mm(L)
フレームレート	9Hz	重量	約430g
測定波長	8~14µm	使用温度	0 ~ 45℃
フォーカス	固定	保存温度	-10℃ ~ 45℃
カラーパレット	レインボー、アイアン、コールド、白黒、黒白	湿度	85%RH以下

#### ■製品構成



▶ 販売に関するお問い合わせ: 営業部国内販売課 TEL 0268-35-1600 FAX 0268-35-1603







www.kaise.com

#### カイセ株式会社

〒386-0156 長野県上田市林之郷 422 TEL 0268-35-1600(代) FAX 0268-35-1603 E-mail service@kaise.com

kaise

KG-500 サーモグラフィーカメラ



# 物体の温度を可視化することで 異常箇所をすばやく簡単に特定でき 自動車整備を効率化

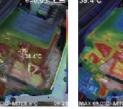


### 可視画像と熱画像 のブレンド機能

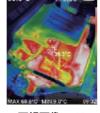
可視画像と熱画像の合成表示が可能。 表示パターンは十字キーの◀▶を押すこ とで、右記の5パターンに切り替え。 ※可視レンズと赤外線レンズの表示ズレ は手動で調整。



可視画像 100%



可視画像 50% 執 画 像 50%





#### 日本語の画面表示

メニューの一覧表示 や各種設定の画面は 日本語で表示。

※英語、中国語、イタ リア語、ドイツ語の 切り替え可能。



#### 画像保存

キャプチャーキーを押すことで、画面表示を 画像データとして本体メモリーに保存。 ※3ギガバイトの本体メモリーに20,000枚 以上の画像データを保存可能。 ※画像フォーマット:JPEG

#### PC接続

付属のUSBケーブルで本体をPCと接続。 保存した画像データをPCに移動して、PCの 画像編集ソフトなどで確認できます。 ※PC接続で本体の充電も可能。

#### 5種のカラーパレット

熱画像のカラー表示を5種類の中から選択 可能。用途によって使い分けできます。











### 3.2インチTFT カラーディスプレイ

大型ディスプレイで見やすさ抜群。 ※左記写真が原寸大となります。

### 高温点/低温点 測定機能

画面内における最高温度と最低温度の位置 と値を表示します。

※最高温度は赤色カーソル、最低温度は緑色 カーソルで表示します。 (左記原寸大写真参照)

#### 測定例

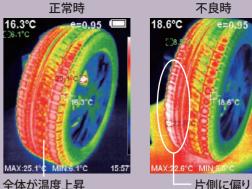
#### ■エンジンの失火確認

正常に作動しているイグニ ッションコイルは温度が上昇 し、作動していないイグニッ ションコイルは温度が上昇 ません。

また、失火している気筒の エキゾーストマニホールド は、燃焼している気筒よりも 温度が低くなるため、失火 を特定できます。

#### ■ホイールアライメント 不良確認

走行後のタイヤ温度を見る ことで、ホイールアライメント 不良が確認できます。 アライメント正常時はタイヤ 全体の温度が上昇しますが、 不良時は内側や外側に偏っ て温度が上昇します。



■ブレーキキャリパー 戻り不良(固着)確認

走行後にブレーキディスク の温度を見ることでブレー キキャリパーの戻り不良 (固着)の確認ができます。 キャリパーの戻り不良で引 きずりが起きているとブレー キディスクの温度が上昇し 左右の温度差が生じます。



イグニッションコイル

MAX:319.4°C

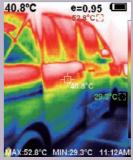
e=0.95 💷



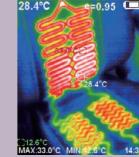
エキゾーストマニホールド

他の気筒よりも低温

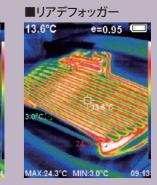
#### ■塗装面の温度管理



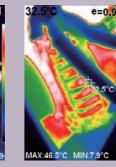
■インタークーラー

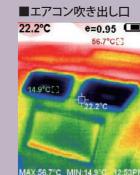


■シートヒーター



■オルタネーター







可視画像 75% 熱画像25%



可視画像 25% 熱画像75%



熱画像 100%